

令和6年度第1回佐伯市食育推進会議 会議の抄録

1 開催日時

令和6年10月8日（火）15時00分から16時00分まで

2 開催場所

佐伯市中村南町1番1号
佐伯市役所 6階 第二委員会室

3 出席者等

出席委員14名、欠席委員6名（全委員数20名）

小谷 晃文 会長、三浦 真実副委員長

染矢 弘子、相川 良恵、坂本 晃彦、高司 久美代、戸高 竜介、渡辺 英征
大友 勝彦、酒井 智江、柴田 真佑、石田 朋子、藤原 直也、増井 光也

市長 田中 利明

観光ブランド推進部 部長 奥村 秀蔵

事務局 ブランド推進課

課長 戸高 真一、総括主幹 高次 秀爾 副主幹 坂本 光裕

傍聴者 1人

1 開会 開会あいさつ（戸高課長）

2 市長あいさつ

3 議事の主な内容

事務局から、令和6年度事業実施状況

予定（オーガニックフェスタ2024）について説明。

【委員から出された主な意見】

- ・ゴマだし暖簾会の補助事業の取組は、幼少期からゴマだしの味に親しんで、感じてもらうのを目的にしている。
- ・オーガニックフェスタでは、キッチンカーの出店が有りますか？ 去年は、出店のまとまりが無かった。

- ・キッコーマン キューピー などの企業からの助成金なども活用するために、行政がリサーチして教えてほしい。
- ・食のまちづくりのレシピ本6項目（食育推進計画）の中のどれに当てはまるのか記載してほしい。
- ・城下堂はどうなっているのか。オーガニックの商品を置いていた。できれば以前のように置いていただきたい。
- ・グリーンコープの百円基金を使えるかも、しれません。
- ・食育推進会議は条例で定められた会議。委員は一般市民を多く入れたいとの思があった。行政の職員は顧問がよいのではと思う。
- ・議題として、トップ案件は食育推進計画の進捗状況の検討をすること。食のまちづくりのレシピがないのは初めてだ。令和5年度の結果が出ているはず。それについて検証する場でもある。
- ・城下堂についてもこのままでは恥ずかしい。冷蔵庫もそのまま。イライラする。
- ・情報を知れる機会、場所があれば良いと思います。
- ・推進計画のチェックをして市民の皆様伝える。加えて、こういうことが佐伯市で行われているといった情報開示をしてほしい。以前農政課にも問い合わせたが公開できないと言われた。
- ・城下堂を借りていた形。事業提案したが保留の状態。
- ・食育ワークショップ伊勢海老の回では、東京からの参加者あり。いずれは佐伯市に移住したいと話されていた。国東市の方も参加された。恐らく大分の情報誌「プラザ」の影響が大きいと思う。ワークショップは作って終わりではなく、そこから横の繋がりができる。
- ・服部先生から巣立つ君たちへの自炊塾、弁当の日が評価された。先ほどの進捗管理の話に戻るが、関係各課がどのような事業を行っているか。今回は、資料の添付ミスと考える。
- ・食育ワークショップの運営をするにあたり、皆さんに講師を紹介していただきたい。バリエーションを増やしていきたい。

3 閉会